

事業実績書

団体名	白石地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 総括

策定された地域づくり計画を基に事業に取り組んだ。事業ごとに設定した目標をほぼ達成することができ、それぞれに成果を得、次年度への改善へとつなげることができたと考えている。昨年度より取り組みを始めた検討委員会において、住民同士が客観的に事業について話し合うことが出来、地域づくりに関する理解、関心が深まった。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,508,276円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務局員2名 (運営費の主な内容) 事務局員人件費、事務費 (成果・評価) 事務局の体制が整い、円滑に運営することができた。 (今後に向けて) 事務局長、事務局員ともにスキルアップに励み、より潤滑に事務局業務が行われるようにしていきたい。

(2) 地域振興

事業名	広報事業
事業費	809,925円
事業概要	(実施内容) 広報紙を2～3回発行、公式ウェブサイトを運営し、本協議会への関心・理解を深める (実施時期) 通年 (成果) アンケートにて「興味を持った、理解した」と答えた割合が多かったので、引き続きこの割合を維持、伸ばしていけるように広報活動を続けていく。 また、広報紙を定期発行できるように取り組む。 (評価) 目標を上回る効果があった。(本協議会に関心を持った白石地区住民の割合) (今後に向けて) 広報紙の発行回数を年4回程度をめざす。 公式サイトの内容に関する質問を、アンケートに盛り込む。

事業名	住民アンケート実施事業
事業費	239,021円
事業概要	(実施内容) 白石地区に住民票のある18歳以上の住民を無作為で抽出し、アンケートを送付することで住民ニーズを把握する (実施時期) 25年1月～3月 (参加人数) 1,000人

	<p>(成果)目標の数値に届かなかったことをふまえ、〆切までの期間設定を見直す、アンケート送付時期を見直す、等を取り入れる。</p> <p>(評価)目標に若干到達できなかった。(アンケートの回収率)</p> <p>(今後に向けて)アンケート送付から提出〆切までの期間を、もっと長めに設定する。</p>
--	--

事業名	白石地区大運動会運営事業
事業費	300,000円
事業概要	<p>(実施時期)24年5月20日(日)</p> <p>(参加人数)約1,000人</p> <p>(成果)子どもからお年寄りまで多くの地区住民の参加により、地区住民の親睦および体力づくりが推進された。</p> <p>(評価)ほぼ目標どおり。 今年度は、新競技「防災リレー」を実施し、参加者拡大を図るとともに、地域の防災意識向上に役立った。</p> <p>(今後に向けて)競技種目、町内対抗に参加できない地区住民の参加方法等について検討し、よりよい大会となるよう検討を進める。</p>

事業名	白石フェスティバル運営事業
事業費	300,000円
事業概要	<p>(実施時期)24年11月11日(日)</p> <p>(参加人数)約1,000人(参加者約800名、スタッフ約200名)</p> <p>(成果)子どもからお年寄りまで多くの地域住民の参加により、地区住民の親睦、白石地域交流センターで活動されている団体の紹介、及び地域団体の連携強化が図られた。</p> <p>また、多くの地区住民が運営スタッフとして参加し、住民主体のイベント運営、地域活動参加のきっかけづくりとなった。小・中・大学生もスタッフとして参加され、子どもや学生が地域社会とふれあう機会となった。</p> <p>(評価)ほぼ目標どおり。 雨天にも関わらず、昨年を上回るほどの地区住民の参加により成果をあげることができた。</p> <p>また、当初参加に積極的ではなかった西門前商店街について、雨天対応としてミニSLの運行会場となり、思わぬかたちで連携を図ることができた。</p> <p>(今後に向けて)開催後実施した反省会での意見、反省点をふまえ、来年度がより効果的な白石フェスティバルとなるよう、企画委員会を早期開催し、地区住民が、より積極的、主体的に参加できる仕組みづくりをすすめていく。</p>

事業名	町内会親睦事業支援
事業費	120,000円
事業概要	<p>(1)荒高もりさま祭り(荒高町内会)</p> <p>(実施内容)荒高神社もりさま祭・地区住民のふれあいのイベントを実施</p> <p>(実施時期)平成24年9月1日</p> <p>(参加人数)約200人</p> <p>(成果)天候に恵まれ、また土曜日でもあり、多数の人出で参道が通れない程の人の波だった。子どもコーナー、バザーも大盛況で、短時間で終了した。</p>

	<p>(評価)同上 (今後に向けて)地域、県立大学、野田学園の学生たちと力を合わせて、祭を絶やすことなく続けていくことが大切。今後も連携を取りながら、来年も女みこしが出来るよう頑張りたい。</p>
事業概要	<p>(2) 福部童子祭(今市町内会)</p> <p>(実施内容)歴史ある祭の啓蒙を通して、地域の住民と子ども達の交流と社会体験を目的とした事業</p> <p>(実施時期)平成24年8月25日(前夜祭)、26日(祭り当日)</p> <p>(参加人数)約70人</p> <p>(成果)幼児を含む子ども達と地域住民とのコミュニケーションが取れた。</p> <p>(評価)地域の子供達は初めて地域の家庭やお店を訪問し、良い経験となった。</p> <p>(今後に向けて)町内の子どもが減少しており、歴史ある祭の継続方法を再構築していきたい。</p>
事業概要	<p>(3) 西惣・小さな夏祭り(西惣太夫町内会)</p> <p>(実施内容)真夏の夕べ、楽しい多くの催しを通して三世代がふれあう町内イベント事業</p> <p>(実施時期)平成24年8月18日</p> <p>(参加人数)約130人</p> <p>(成果)三世代が祭というイベントを通じ集まることで、親睦と融和が図られ、町内会員が行事や活動に対し、積極的に参加しようとする意識高揚を図ることができた。</p> <p>(評価)町内会役員、いきいきサロン運営委員、子ども育成会役員、子ども会員等が一致団結し、それぞれが役割を分担し、積極的に準備から後片付けまで取り組んだ。また、町内会の「おやじの会」(ソフトボールのメンバー)が一般会員と一緒に活躍し、祭を盛り上げ、融和が図れた。</p> <p>(今後に向けて)「西惣小さな夏祭り」に対する町内会員の意見要望を集約し、より多くの町内会員の参加が望めるようにし、「祭」というイベントを通じ、町内会員の融和と自治会の活性化が図れるよう、事前の広報活動に努め、祭の内容も濃くし、今後も継続して実施したい。</p>
事業概要	<p>(4) 5町内フェスティバル</p> <p>(実施内容)今道大附、鰐石、もみじマンション、ツインタワー黄金町、サーパス黄金町の5町内のふれあい親睦融和を目的とした事業</p> <p>(実施時期)平成24年8月25日</p> <p>(参加人数)約500人</p> <p>(成果)子どもみこしが2台、町内を回遊し、お年寄りの方々から喜ばれ、おひねりなども頂いた。中村女子高校の生徒にも準備を手伝っていただき、5町内の役員約50名が準備や出店、イベント等を手伝った。まさに5町内挙げての祭として、町内会員同士の親睦を図ることができた。</p> <p>(評価)スムーズに運営するために、準備段階で実行委員会を4回開催し、各町内同士の連携を取ることができた。また、子どものイベントとして玉入れ大会を行い、大変盛り上がった。今道大附町内の有志による「南京玉すだれ」も大変熟練されており、参加者に喜ばれた。</p>

	<p>(今後に向けて)来年は、5町内以外の町内にも参加を呼びかけ、運動場のキャパシティに合った参加者を呼び込みたい。 また、高齢者と子ども、お母さん方が多く、事前のPRをもっと早く広範囲にやり、中年の男性も参加してもらいたいと思った。 今後は、子どもが少なくなってきたので、イベントも工夫していかなければいけないと感じた。</p>
--	---

事業名	西京老人だいがく開催事業
事業費	40,280円
事業概要	<p>(実施内容)高齢者の健康増進、充実した生活、生きがいをづくりに役立つ情報提供 (実施時期)平成24年6月7日 (成果)ほぼ目標どおり。(講座の内容が役立ったと思った人の割合) (評価)高齢者の健康増進、生きがいをづくりに役立った。</p> <p>(今後に向けて) ・これからも時代の要請に合う問題について取り上げる ・出席者について、高齢者(おおむね60歳以上)および地域福祉関係者を対象に公募する ・健康食の食事は、好評につき継続 ・アンケート結果を取り入れ、次年度につなげていく</p>

事業名	ふるさとまつり参加促進事業
事業費	3,415円
事業概要	<p>(実施内容)ふるさとまつりへの参加者を増やし、まつりを盛り上げる一助となる方策を考 (実施時期)通年 (参加人数)4名 (成果)山口大学生と連携し、幅広い視点から考えを出すことができた。 (評価)同上 (今後に向けて)短期・中期目的、および長期目的を設定して取り組む。</p>

事業名	自治会再編成(合併)推進事業
事業費	14,705円
事業概要	<p>(実施内容)維持困難な自治会を中心に再編成する (実施時期)通年 (参加人数)9人 (成果)委員同士で意見を出し合い、幅広い視点から意見交換をすることができた。 また、計画策定に向け、目次案の骨子をつくる段階まで進むことができた。 (評価)同上 (今後に向けて)計画策定に向け、協議、検討していく。</p>

(3) 地域福祉

事業名	減塩推進事業
事業費	27,935円
事業概要	<p>(実施内容)塩分控えめの食生活を送れるようになるための啓もうを行う (実施時期)通年</p>

	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白石フェスティバルで減塩レシピを配布し、減塩の話を多くの方が熱心に聞いてくださり、事業目的に対して興味促進ができた。 ・白石フェスティバルの減塩パネル提示は、フェスティバル当日が雨で、外での催し物が屋内に移ったことで目立たなかったため、減塩に対する意識改革につながりにくかった。 ・20～30代の方が減塩料理教室に参加したかったという声を聞いた。 <p>(評価)ほぼ目標どおり。(白石地区住民の塩分を控える割合)</p> <p>(今後に向けて)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①白石フェスティバルで、ぜんざい作りと並行して、減塩に興味を持っていただく取り組みとして味噌汁の試食を取り入れることを検討する。 ②減塩料理教室は、若い世代(20～30代の子育て世代)にも関心を持っていただきたいので、開催日(曜日)、及び開催回数について検討する。 ③白石フェスティバルでの減塩推進パネル掲示を、もっと効果的な場所でできるように調整、検討する。
--	--

事業名	集いの広場整備検討事業
事業費	150円
事業概要	<p>(実施内容)適切な事業対象となるよう検討する</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)5人</p> <p>(成果)商店街の空き店舗を借りて事業展開するには、資金も人手も足りず、不可能であるという結論になった。 話し合いにより、「既存の施設を充実させる」ということになり、いきいきサロンの設備を充実させる手助けをする等のため、各サロンに必要物品・備品の調査を行った。</p> <p>(評価)目標をかなり下回った(場所、運営体制の決定)</p> <p>(今後に向けて)サロンの運営費は、白石地区社会福祉協議会から交付されており、協議会として関わるのが難しいのではないかという話になった。 25年度は、サロンの設備充実に関して事業化はせず、部会での話し合いのテーマのひとつとして、各サロンへの調査を行いながら、関わり方を協議、検討する。</p>

事業名	ゴミ出しサポート運営事業
事業費	13,000円
事業概要	<p>(実施内容)地区内でゴミ出しについて困っている対象者のゴミ出しを手伝う</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)24名(登録サポーター数)</p> <p>(成果)目標値の見直しが必要</p> <p>(評価)ほぼ目標どおり(必要性和認知度)</p> <p>(今後に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ出しの手引きについては、ハンドブック形式にこだわらず、さまざまな形式を検討する。 ・周知、PRに力を入れる。

(4)安心・安全

事業名	危険防止看板設置事業
事業費	147,936円
事業概要	<p>(実施内容) 地区内の危険箇所にて注意喚起の看板を設置 (実施時期) 平成24年6月～平成25年2月 (参加人数) 5人 (成果) 地区内の危険と思われる箇所に、注意看板を16ヶ所設置することで、小学生(おもに小学1年生)に対しての注意喚起になった。 (評価) 目標を上回る効果があった(地域住民の交通マナー、危機管理意識の向上)</p>

事業名	反射鏡設置等事業
事業費	59,000円
事業概要	<p>(実施内容) 反射鏡設置2件(天神通り、龍王) (実施時期) 通年 (成果) 反射鏡(アドバンスミラー)の設置を2ヶ所行った。 (評価) 同上 (今後に向けて) 地区内の要望を把握し、随時対応していきたい。</p>

事業名	安全パトロール事業
事業費	30,000円
事業概要	<p>(実施内容) 児童の登下校の安全を見守る (実施時期) 通年 (参加人数) 約40人 (成果) 登録ボランティアの方に、児童の下校時刻予定表や、ボランティア連絡網を送付する際に、児童の安全にかかわる情報等も同封した。 登録ボランティアと、PTA、学校による情報交換会を実施し、パトロールで立哨いただいている方々より、日ごろのあいさつの状況や、危険箇所等についてお話いただいた。今後も、連携して児童の安全の見守りを継続していくことを確認できた。 登録ボランティアの方々と、児童や保護者が対面できる機会を増やし、感謝の気持ちを伝えたり、お互いの認識を深める必要がある。 (評価) 目標を上回る効果があった(ボランティアへの情報提供の回数) (今後に向けて) 登録ボランティアの方と、PTAや学校の情報交換会を複数回設定し、連携を深めたい。 児童集会や、新入児の仮入学などにご案内し、児童や保護者が感謝の気持ちを伝えたり、面識を深めたりする機会をもちたい。</p>

事業名	危険箇所マップ作成事業
事業費	137,340円
事業概要	<p>(実施内容) 白石校区危険箇所マップの作成 (実施時期) 平成24年度版 (成果) これまでのデータ収集が進んでいたおかげで、急ごしらえながら立派なマップを作ることが出来た。 また、今年度より作成のサイクルを変更。24年度に集めたデータにより25年度版を作成、新年度に配布とした。</p>

	<p>(評価)ほぼ目標どおり(白石小児童の事件、事故の数が0件)</p> <p>(今後に向けて)初めての作成サイクルの変更に伴い、マップ完成が少し遅れてしまった反省より、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マップの最終校正は年内に終える ・1月中にマップを完成 ・2月の仮入学時には保護者に配布へと、遂行スケジュールを変更する。
--	--

事業名	自主防災組織モデル事業
事業費	127,805円
事業概要	<p>(実施内容)白石地区で自主防災組織をつくるための基礎体制をつくる</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(成果)三浦房紀先生(山口大学・理工学研究科教授)による自主防災に関する講演会を2回開催し、地域住民の意識の向上につなげることができた。</p> <p>(評価)同上</p> <p>(今後に向けて)自主防災組織づくりに関しての専門委員会を立ち上げ、白石地区の実情に添った組織づくりをすすめていく。</p>

(5)環境づくり

事業名	環境美化&エコ推進事業
事業費	159,474円
事業概要	<p>(実施内容)環境美化活動やエコ活動を通じて、ふれあいを深めるとともに、住みよい地域づくりに取り組む意欲を育てる</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)約70人</p> <p>(成果)環境美化やエコ推進活動の参加者数は目標値をクリアできたが、周知徹底不足は否めなかった。</p> <p>(評価)目標を上回る効果があった(環境美化活動への参加者数)</p> <p>(今後に向けて)環境美化活動エリアの拡大を図るために他団体との連携が必要。また、周りの理解を得るためにも「エコ推進」についてはテーマを選定、活動の告知を行う。</p>

事業名	地下道清掃事業
事業費	19,756円
事業概要	<p>(実施内容)地区内の地下道を毎月1回、清掃する</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)約10人</p> <p>(成果)活動日の周知が行き届かなかったため、参加者が少なかった。</p> <p>(評価)ほぼ目標どおり(地下道がきれいになったと思った人の割合)</p>

事業名	社会奉仕の日・清掃事業
事業費	11,715円
	<p>(実施内容)社会奉仕の日(毎年9月20日)に、地区内の歩道を清掃する</p> <p>(実施時期)平成24年9月20日</p>

事業概要	(参加人数)50人 (成果)目標を大きく上回ったゴミを収集して、地区の道路をきれいにすることができた。 (評価)目標を上回る効果があった(収集ゴミの袋の数) (今後に向けて)1人でも多くの人に参加していただくことで、より道路をきれいにすることができるため、積極的に声かけをする。
------	--

事業名	法定外公共物等整備事業
事業費	446,250円
事業概要	(実施内容)法定外公共物等整備2件(西惣太夫、西白石) (実施時期)通年 (成果)法定外公共物等整備を2ヶ所行った。 (評価)同上 (今後に向けて)地区内の要望を把握し、随時対応していきたい。

(6)地域個性創出

事業名	白石環境マップ作成事業
事業費	219,719円
事業概要	(実施内容)児童と保護者で地区内の環境マップを作成、配布 (実施時期)通年 (成果)予定通りの環境マップを作成できた。 初めての試みということもあり、プロジェクトチームの立ち上げを含めスケジュール通りに遂行出来なかった点、限られたメンバーで運営した点も反省しなければならない。 (評価)ほぼ目標どおり(白石校区を好きになった児童の割合) (今後に向けて)今年の間緯とデータを活かし、児童だけでなく、地域住民の方々からも広く情報を収集し、地域に役立つマップとして完成度を高めるべきである。そのために ・プロジェクトチームメンバーの公募と時期の見直し ・マップの配布及び積極的な活用方法の模索を行う

事業名	お宝写真展開催事業
事業費	99,991円
事業概要	(実施内容)児童によるお宝写真で写真展を開催する (実施時期)平成24年11月 (成果)来場者アンケートの実施結果より、来場者の90.9%が「とても良かった」「良かった」と回答。(内訳は児童87.7%、大人97.8%) 「自分たちが暮らすまちの良さを改めて認識出来た」などの声もあり、写真展開催の効果のほどが伺えた。 (評価)目標を上回る効果があった(写真展来場者の満足度) (今後に向けて)概ね良好な活動成果であったが、写真の展示数の増加や開催時期及び会場については、一考、改善を図る。

事業名	白石魅力アッププロデュース事業
事業費	3,415円

事業概要	<p>(実施内容) 地区の既存の魅力をアップする、あるいは新しい魅力を創造するための事業を検討する</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 5人</p> <p>(成果) 山口大学生と連携し、幅広い視点から考えを出すことができた。</p> <p>(評価) 同上</p> <p>(今後に向けて) 委員が実際に地区内を歩いて情報収集および調査をし、どのような取り組みにしていくかを重ねて協議する。</p>
------	--